**＝ 第７８農業農村工学会京都支部研究発表会の開催について ＝**

**１．研究発表会**

　（１）日時　2022年11月30日（水）10：00～17：00

（２）会場　神戸市産業振興センター

（受付・開会式、表彰式・基調講演・研究発表会）

〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号

TEL: 078-360-3200

　（３）会場までのアクセス

　　　　◎電車をご利用の方

・JR神戸線「神戸駅」より徒歩　約5分

・阪神電鉄「西元町駅」より徒歩　約8分

・神戸高速鉄道「高速神戸駅」より徒歩　約8分

・市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」より徒歩　約5分

　　　　◎新幹線をご利用の方

JR山陽本線「新神戸駅」下車（乗換）　→　市営地下鉄「新神戸駅」　→　市営地下鉄「三宮」駅下車（乗換）　→　JR「三ノ宮」駅　→　JR「神戸駅」下車

（４）講演要旨集を発行します。

開催時期や方法の詳細が決定次第、農業農村工学会ホームページ内の京都支部ホームページ（http://jsidre.or.jp/kyoto/）にてお知らせいたします。

　※情報交換会は開催いたしませんが，現地研修会（2022年12月1日（木）9:00～17:00

）は開催予定です。学会誌6月号インフォメーションコーナー，京都支部HPを参照ください。

**２．研究発表申込み**

２０２２年６月末日までに発表希望者は投稿原稿に先立ち、以下の情報を箇条書きにした電子メールを大阪公立大学・中桐にご送付ください。①表題（仮題でも可）、②発表者名、所属、年齢、③連名者名、所属、年齢、④希望発表部門（水理、水文・気象、土壌物理、土質力学、応用力学、材料・施工、施設管理・更新、灌漑排水、農地造成・整備・保全、農村計画、環境保全、生態環境、地震・その他）、⑤発表者の連絡先電話番号、⑥発表者のメールアドレス。なお、件名を「発表申込み」としてください。

〒599-8531　大阪府堺市中区学園町1-1

大阪公立大学大学院 農学研究科　中桐 貴生

E-mail : nakagiri@omu.ac.jp

TEL : 072-254-9647

**３．投稿原稿申し込み**

（１）原稿投稿先および期限

２０２２年７月末日までに、研究発表の申込みをされた方は、投稿要領に基づき作成した原稿（PDFもしくはMSワード）と投稿票（MSエクセル）を、電子メールで大阪公立大学・中桐までご送信ください。投稿票は、農業農村工学会ホームページ内の京都支部ホームページ（http://jsidre.or.jp/kyoto/）の「第７９回京都支部研究発表会の開催について」よりダウンロードしてください。

※投稿原稿申し込みは電子投稿のみで結構です。発表申し込み・投稿申し込み後には事務局より受信確認メールを返信いたします。

（２）投稿要領

* 発表者は学会員に限りません。ただし、連名者に少なくとも１名は学会員が含まれること。なお、農業農村工学会京都支部では、研究発表会における発表と講演要旨を審査し、優れた研究発表に京都支部賞を授与していますが、同賞の受賞者は研究発表会の時点で京都支部に所属する学会員である方に限ります。
* 発表者は，研究発表会への参加申込の手続きをしていただきますので，その点ご留意下さい。
* 投稿要領及び原稿の書式については、京都支部ホームページ内の「発表申込票（投稿票）と投稿要領」（http://jsidre.or.jp/kyoto/）を参照してください。
* 原稿の枚数は図面を含めて２枚とします。
* 発表時間は１２分（質疑応答の対応は今後決定）です。
* 原稿はそのまま印刷しますので、フォントを埋め込んだpdf形式のファイルで，鮮明なものを提出してください。pdfファイルへのフォントの埋め込み方法は投稿要領を参照してください。また要旨集編集用に，Word形式の原稿もpdf原稿と同時に提出して頂きます。

**６．参加申込み**

（１）参加申込み

参加申込みは、神姫観光株式会社を通じて行います。京都支部ホームページ（http://jsidre.or.jp/kyoto/）内の「第79回京都支部研究発表会の開催について」にアクセスし、「参加申込み」のリンク先からお申し込みください。

（２）申込期限　２０２２年８月３１日（水）

（３）参加費等　研究発表会（会員）　３，０００円

研究発表会（非会員）４，５００円

現地研修会　４，５００円※（参加費３，０００円、昼食代１，５００円）※

1. 昼食

研究発表会では弁当などの準備はしておりませんので、各自会場近辺の飲食店等をご利用ください。

※現地研修会の参加費には昼食代を含みます。学生については、現地研修会参加費は無料としますが、研修会昼食代はお支払いいただきます。

1. 参加費の納入

申込み後、京都支部ホームページの案内に従ってお振り込みください。振込手数料はご自身で負担ください。なお、納入された参加費については、参加の有無にかかわらず返金いたしませんのでご了承ください。

（４）宿泊施設の斡旋

宿泊施設の斡旋は、神姫観光株式会社を通じて行います。ご要望の方は参加申込時に、併せて申込み願います。なお、客室数の都合上、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

（５）問い合わせ先

　　　　神姫観光株式会社「第79回農業農村工学会京都支部研究発表会」担当　田中・岩本

　　　　〒651-2274　兵庫県神戸市西区竹の台1丁目407番2

　　　　TEL：078-515-6176　FAX：078-515-6178

　　　　E-mail: meeting-kobe＠shinkibus.co.jp

　　　　営業時間　平日10：00～17：30（土日祝休業）

**７．開催地事務局**

兵庫県農林水産部農地整備課

農村計画班　福永、石原

TEL：078-362-3429

FAX：078-341-2101

E-mail　kazuki\_ishihara@pref.hyogo.lg.jp

**８．その他**

　新型コロナウイルス感染状況により、開催形式をオンラインにするなどの変更を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

**＝ 京都支部研究発表会の投稿要領および原稿書式 ＝**

**１．研究発表申込み**

（１）研究発表希望者は、原稿投稿に先立ち、

①表題（仮題でも可）

②発表者名、所属、年齢

③連名者名、所属、年齢

④希望発表部門（水理、水文・気象、土壌物理、土質力学、応用力学、材料・施工、施設管理・更新、灌漑排水、農地造成・整備・保全、農村計画、環境保全、生態環境、地震・その他）

⑤発表者の連絡先電話番号

⑥発表者のメールアドレス

を箇条書きにしたメールを下記（３）発表申込先までご送信ください。

**※件名を「発表申込み」としてください。**

（２）申込み期限

**令和４年６月３０日（木）**

（３）発表申込先

大阪公立大学大学院 農学研究科　中桐 貴生

E-mail : nakagiri@omu.ac.jp

**２．投稿要領**

（１）発表者は学会員に限らない。ただし、連名者に少なくとも1 名は学会員が含まれること。

（２）投稿にあたっては次の書類を下記（５）送付先までE-mail にて送付してください。

ア）講演要旨原稿

イ）投稿票

※講演要旨原稿は、下記の４．講演要旨原稿の書き方に則ってPDFファイルにて送付ください。

講演要旨原稿を送信する際には、ファイル名を「原稿\_発表者氏名.pdf」としてください。原稿はフォントを埋め込んだものとしてください。フォントの埋め込み方法ですが，通常のWordファイルであれば，MS-Wordのファイルメニューから，「名前をつけて保存」を選び，ファイルの種類でPDF(\*.pdf)を選択します。その際に，「オプション」ボタンを押して，PDFのポップション「ISO-19005-1に準拠（PDF/A）(1)」にチェックを入れて，保存します。これでフォンと埋め込み済みのファイルが出力されます。それでもフォントの埋め込み方法ができない場合は，「原稿\_発表者氏名.doc」または「原稿\_発表者氏名.docx」でも受け付けます。

※投稿票は支部ページ「第７８農業農村工学会京都支部研究発表会の開催について」の投稿票フォーマットをダウンロード後、必要事項を記入してMS Excel ファイルにて送付ください。

投稿票ファイルを送信する際には、ファイル名を「投稿票\_発表者氏名.xlsx」としてください。

※投稿は、電子投稿のみで結構です。受信時に事務局より受信確認メールを返信いたします。

（３）電子メールをお持ちでない方は投稿の際は次の書類を下記（５）送付先までご送付ください。

ア）データファイル入りのCD

イ）受領はがき（官製はがき）

（４）投稿期限

**令和４年７月３１日（日）**

（５）送付先

〒599-8531　大阪府堺市中区学園町1-1

大阪公立大学大学院 農学研究科　中桐 貴生

E-mail : nakagiri@omu.ac.jp

TEL : 072-254-9647

**３．投稿票**

（１）必ず会員番号を記入してください（入会手続き中の方は「入会手続き中」と記載ください）。

（２）講演の概要は、目的・方法・結論について分かりやすく必ず日本語で記入してください。

（３）プログラムの編成に使用しますので、講演者氏名、所属機関、講演題目（副題も含めて）は必ず本文と一致させてください。なお、英文の場合は邦訳を加えてください。

（４）講演希望部門（水理、水文・気象、土壌物理、土質力学、応用力学、材料・施工、施設管理・更新、灌漑排水、農地造成・整備・保全、農村計画、環境保全、生態環境、地震・その他）、キーワードを必ず記入してください。

キーワードは講演内容にふさわしいものを文字で記入してください。

（５）投稿票ファイルはHPのリンクからダウンロードしたエクセル形式を必ずご利用ください。なお、記入は「こちらに記載のこと」と書いてあるシートにお願いします。

記入内容は「印刷用シート」に自動的に反映されます。記入にあたっては、英数字・記号は半角で入力し、罫線、半角カナは使用しないでください。

（６）投稿票ファイルをメールで送信する際には、ファイル名を「投稿票\_発表者氏名.xls」としてください。

**４．講演要旨原稿の書き方**

（１）枚数は図面を含めて２枚とします。

（２）原稿は必ずモノクロ印刷に対応できるよう作成してください。

（３）原稿はオフセット印刷されます。

（４）原稿用紙は、A4 判（横210mm、縦297mm）の白紙とし、印刷の都合上、マージンは次のようにしてください。

上：25mm 下：27mm 左：23mm 右：25mm

（５）書式

ア）文字

文字は10.5 ポイント以上としてください。

上下左右のマージンいっぱいに、1 行40 字、1 ページ40 行、横書きを標準として印字してください。ワープロの機種によってこの組み合わせができない場合は、上下左右のマージン内に必ず収まるようにしてください。

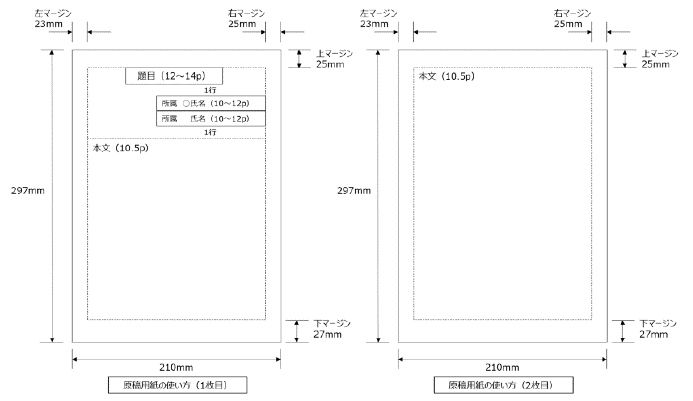
イ）題目・所属・氏名・本文

原稿の題目は、1 ページ目第1 行に中央で寄せて書き、所属・氏名（連名の場合は口頭発表者名の前に○印）は第3 行目右側に寄せて書き、本文は第5 行目から書き始めてください。2 ページ目は第1 行から書いてください。

ウ）図・表・写真

本文とともに原稿用紙に書き込み（あるいは貼り込み）、幅いっぱいにならないよう図・表は右側に寄せ、左側の空白に本文を書くようにしてください。

図・表は縮小印刷されても分かるように作成してください。



**５．著作権**

講演要旨集に掲載された要旨等の著作権（著作財産権、コピーライト）は、（社）農業農村工学会

に帰属します。

また、記載された講演の概要および図、表、参考文献の数は、科学技術振興機構（JST）に提供さ

れます。